

W826 取扱説明書

W826-z-2507

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱い下さいますようお願い申し上げます。
本取扱説明書はお手元に保管して下さい。

●印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。
●本製品によって生じた、いかなる支出・損益・その他の損失に対して何ら責任を負いません。
●本取扱説明書を製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

製品仕様 (改良のため予告なく変更する場合があります。)

- 時 間 精 度: 平均月差 ±30 秒以内 (気温 25°Cで使用した場合)
- 使 用 温 度 範 囲: -10 ~ +40°C ※結露なきこと
(外観 / 機能に支障無く、連続使用可能な温度範囲)
- 使 用 推 楽 電 池: 時計用: 単3形アルカリ乾電池 (LR6 1.5V) 1個
温度湿度計表示用: 単4形アルカリ乾電池 (LR03 1.5V) 1個
- 電 池 寿 命: 時計用: 約 12 カ月 (単3形アルカリ乾電池 1個使用の場合)
温度湿度計表示用: 約 12 カ月
(単4形アルカリ乾電池 1個使用の場合)
- 温 度 計: 表示範囲 -19.9 ~ +50°C
※-19.9°Cより低いと [Lo]、+50°Cより高いと [Hi] を表示
精度 ±1°C (+10 ~ +35°Cの間)
±2°C (上記以外)
- 湿 度 計: 表示範囲 10 ~ 95%RH
※10%RHより低いと [Lo]、95%RHより高いと [Hi] を表示
精度 ±5%RH (温度 25°Cで、30 ~ 80%RHの間)
±10%RH (上記以外)
- 置 掛 兼 用: スタンド付

※直射日光や強い光が長時間本体に当たると、部材の変形、変色、劣化の原因になります。

液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 液晶表示板は 5 年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなることがあります。
- 10 ~ +40°C の温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなることがあります。

<温度・湿度表示例>

HI表示 +50°Cより高い 95%RHより高い	
通常表示 +29.1°C 61%RH	
通常表示 -10°C 25%RH	
Lo表示 -19.9°Cより低い 10%RHより低い	

↑
高い
↓
低い

※-19.9°Cより低いとLo、+50°Cより高いとHIを表示
※10%RHより低いとLo、95%RHより高いとHIを表示

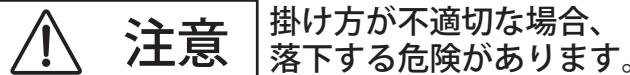
温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、注意して下さい。

電池の交換について

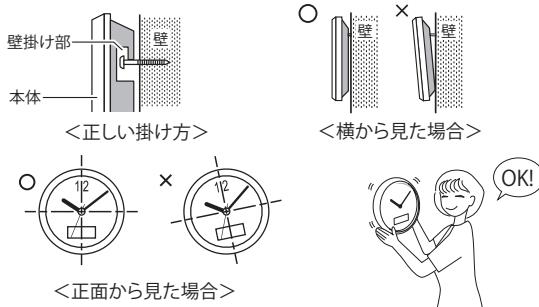
- 時計用電池容量が少なくなると、秒針の進みが目に見えて遅くなります。このような場合は、速やかに新しい電池に交換して下さい。
- 温度湿度表示用電池容量が少くなると液晶表示が薄くなったり、見えにくくなることがあります。
このような場合は、速やかに新しい電池に交換して下さい。
- 買い置きの電池を使用した場合、乾電池に示されている「使用推奨期限」や保管状態により、電池寿命が短くなることがあります。
- 時計が動いていても、製品仕様欄に記載の電池寿命を目安に、定期的に電池を交換して下さい。

時計の掛け方について



- 掛け具に時計を掛けた際に、時計本体を上下・左右・前後に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認して下さい。
- 時計は垂直・水平に掛けけて下さい。時計に傾きがあると時計の精度や機能が正常に働きません。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に掛けけて下さい。
- 落下の原因になりますので、壁掛け部以外には掛けないで下さい。
- 壁の裏側に電気配線等がある場所に取り付けると掛け具で電気配線等を傷つけ、火災・感電につながる恐れがあります。事前に電気配線等の位置を確認し、取り付けて下さい。
- 壁の材質・構造を確認の上、この時計の重さに充分耐えられる掛け具を選んで下さい。

※材質・構造がご不明の場合は、建築メーカー等へ相談して下さい。



故障かな?と思ったときには…

※製品が正常に作動していないときは修理を依頼する前に下記を参考にお確かめ下さい。

時計が動かない

考えられる原因	処置
電池容量が無い 電池が入っていない 電池が正しい向きで入っていない	電池の $\oplus\ominus$ の向きを確かめて、新しい電池を入れて下さい。
電池端子の接触不良	端子の表面をふいて電池を入れ直して下さい。

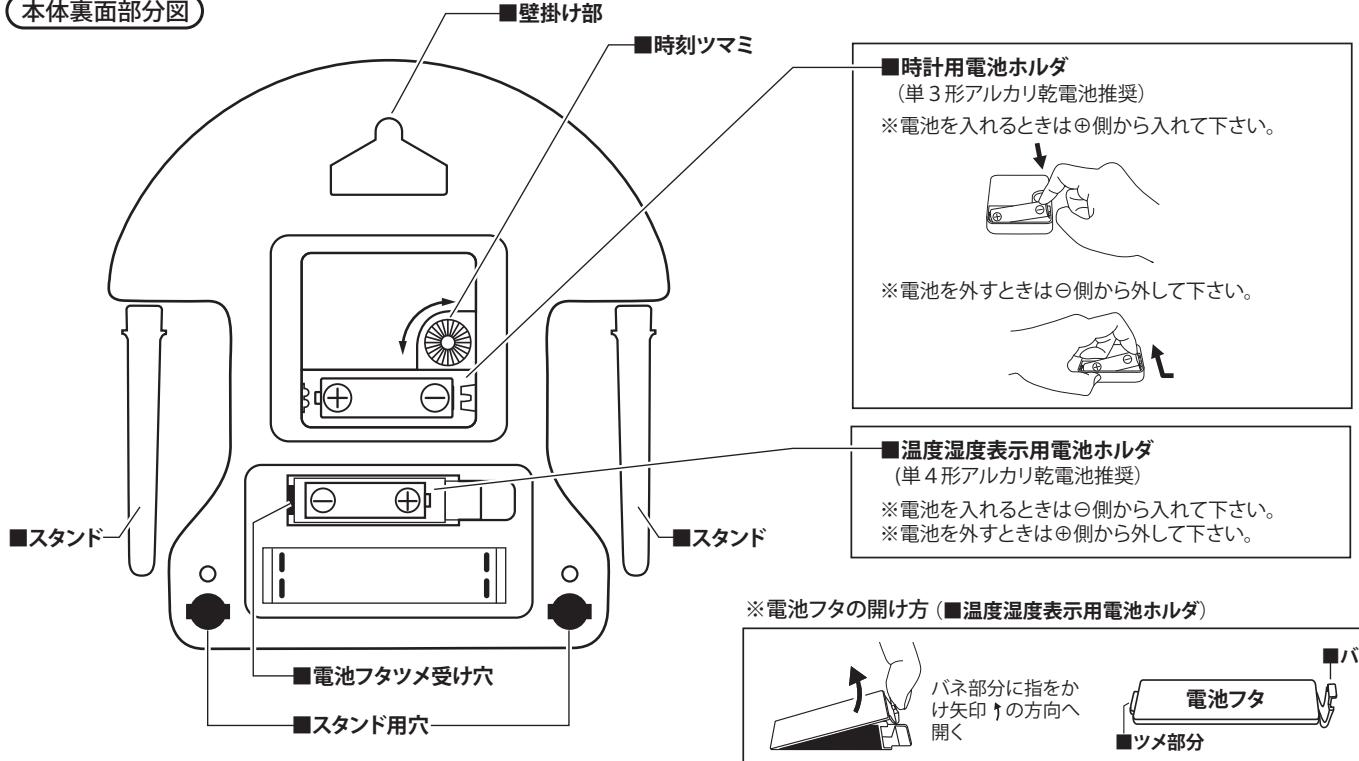
時計が止まる、または遅れる

考えられる原因	処置
電池容量が少ない	新しい電池に交換して下さい。

液晶表示が点かない

考えられる原因	処置
電池容量が無い 電池が入っていない 電池が正しい向きで入っていない	電池の $\oplus\ominus$ の向きを確かめて、新しい電池を入れて下さい。

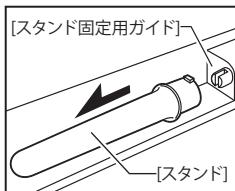
本体裏面部分図



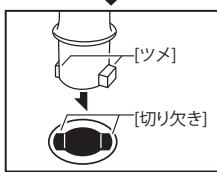
※電池フタの開け方 (■温度湿度表示用電池ホルダ)



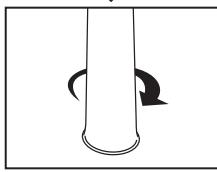
スタンドの使い方について



●スタンドを本体から取り外すときは、真っすぐ引きながら外して下さい。
※違う方向に引いて外そうとすると、
スタンド固定用ガイドが破損する
恐れがあります。



●スタンドを本体裏面のスタンド用穴に差し込みます。スタンドのツメを、スタンド用穴の切り欠きに合わせて入れて下さい。

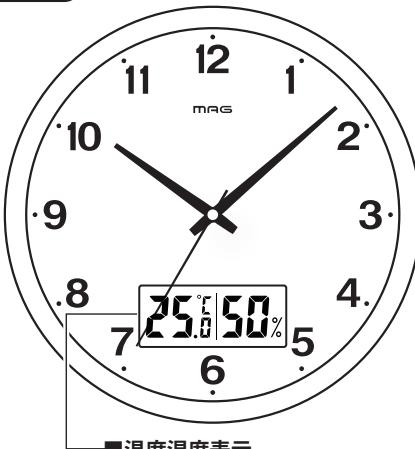


●スタンドを差し込み、右に回して固定して下さい。



※スタンドは、必ず左右両方を取り付けて使用して下さい。

本体正面



■温度湿度表示
※本体内蔵のセンサーにより
温度湿度を表示します。

時計の使い方

①単3形乾電池1個を時計用電池ホルダの⊕⊖の表示に合わせて入れて下さい。

※電池を入れる際は、必ず電池ホルダに表示されている⊕⊖の向きをご確認下さい。

②時刻ツマミを回して現在時刻に合わせて下さい。

温度湿度計の使い方

①表示ラベルを剥がして下さい。

<表示ラベル>



②温度湿度表示用電池ホルダの電池フタを開けて、単4形乾電池1個を⊕⊖の表示に合わせて入れ、ツメ部分をツメ受け穴に差し込み電池フタを閉じます。
→温度湿度表示が点灯します。